

杉並区荻窪体育館外2施設の指定管理者候補者の選定結果について

荻窪体育館外2施設(荻窪体育館、高円寺体育館、大宮前体育館)の指定管理者候補者について、公募型プロポーザル方式により募集したところ、1事業者から応募がありました。この事業者について、「杉並区プロポーザル選定委員会条例」に基づき設置した「杉並区体育施設指定管理者候補者選定委員会(以下「選定委員会」という。)」において審査・選定し、以下のとおり指定管理者候補者を決定しましたので報告します。

1 選定事業者の概要

コナミスポーツ・杉並建物総管理事業協同組合共同事業体（共同事業体）

事業者名	所在地	設立日
コナミスポーツ株式会社（代表団体） 代表取締役社長 室田 健志	品川区東品川四丁目10番1号	昭和48年 3月14日
杉並建物総管理事業協同組合 代表理事 清水 勝利	杉並区成田東四丁目34番15号	昭和58年 1月27日

2 選定経過等

選定委員会が定めた審査基準に基づき、第一次審査（書類審査）及び第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング審査）を実施し、第一次審査の評価点数が配点数の6割以上で、かつ各審査の合計評価点数が配点数の6割以上を得たことにより、応募事業者を指定管理者候補者として選定した。選定結果は別紙のとおり。

<選定経過>

令和8年	3月25日	選定委員会設置、第1回選定委員会開催
	4月17日	公募開始
	5月11日～5月20日	募集説明会、現地見学会を実施
	7月2日	公募締切（1事業者応募）
	7月27日	第2回選定委員会開催（第一次審査実施）
	8月12日	第3回選定委員会開催 （第二次審査実施、指定管理者候補者の決定）

<選定委員会の構成>

職名等	氏名
国士舘大学大学院 特任教授	菊 幸一（会長）
東京都立大学都市環境学部 教授	奥 真美
杉並区スポーツ協会 副会長	山口 由記子
区民生活部長	寺井 茂樹
区民生活部文化・スポーツ担当部長	阿出川 潔

3 指定期間

令和9年4月1日～令和14年3月31日（5年間）

4 今後の主なスケジュール（予定）

令和8年10月 議決後に次期指定管理者との協議を開始

令和9年 4月 指定管理者による管理運営を開始

杉並区荻窪体育館外2施設指定管理者候補者の選定結果

	評価項目			合計 配点数	評価点数 (各委員合計点数)	
第一次審査（書類審査）	法人の 適格性	経営状況、 運営実績、 区内事業者 (加点)	財務状況	40点	26点	
			労務管理状況	20点	15点	
			類似施設の運営実績	20点	19点	
			区内事業者(加点)	20点	20点	
		社会的責任	従事者の権利擁護、労働環境の確保	40点	30点	
			情報公開、個人情報保護	40点	28点	
			区の施策や社会課題への理解・取組	40点	34点	
	企画提案の 妥当性	基本方針	施設の管理運営に関する考え方・理念	40点	34点	
		管理運営業務	グループ化による効果的・効率的な管理運営	40点	34点	
			区民(利用者)の立場にたった質の高いサービス	20点	16点	
			施設利用促進に向けた取組	20点	16点	
			安全・安心な運営のための取組	20点	15点	
		維持管理業務	適正な維持管理についての考え方	40点	34点	
				40点	28点	
		組織・人員	組織体制及び人員配置	20点	15点	
				20点	15点	
		事業の提供	一般使用・スポーツの日イベント等	40点	30点	
			スポーツ教室等の考え方・内容	40点	34点	
			地域に根差した取組	40点	34点	
			施設の特徴を生かした取組	60点	51点	
	その他の自主事業		20点	17点		
	収支計画	積算内容の妥当性	40点	24点		
		経費縮減や収入確保の取組	20点	15点		
	一次審査合計				740点	584点 (78.9%)
(プレゼンテーション・第二次審査・ヒアリング審査)	適格 格人 性の	類似施設の運営実績		80点	76点	
		社会的責任		40点	36点	
	企画 提案 の 妥 当 性	応募動機・取組姿勢		80点	72点	
		管理運営における創意工夫・独自性		80点	60点	
		施設全体の管理運営・維持管理		60点	48点	
		組織体制及び人 員配置	責任者の役割に対する認識は適切で、適切な人材の配置が見込まれるか	20点	16点	
			職員の急な欠勤や欠員が生じた場合の対応は適切か	20点	15点	
			職員の研修など、人材育成の取組は適切か	20点	15点	
		事業の提供	一般使用、スポーツの日イベント、スポーツ教室等	60点	48点	
			地域に根差した取組	40点	34点	
			施設の特徴を生かした取組	60点	54点	
			その他の自主事業	40点	30点	
	提案内容に対する総合評価				80点	72点
	二次審査合計				680点	576点 (84.7%)
一次審査・二次審査 総計				1,420点	1,160点 (81.7%)	

【応募事業者】

コナミスポーツ・杉並建物総合管理事業協同組合共同事業体
(コナミスポーツ株式会社、杉並建物総合管理事業協同組合)

○評価点内訳表

	評価項目			配点	委員①	委員②	委員③	委員④	委員⑤	委員合計
第一次審査（書類審査）	法人の適格性	経営状況、運営実績、区内事業者（加点）	財務状況	40点	6点	4点	6点	4点	6点	26点
			労務管理状況	20点	3点	3点	3点	3点	3点	15点
			類似施設の運営実績	20点	4点	4点	3点	4点	4点	19点
			区内事業者（加点）	20点	4点	4点	4点	4点	4点	20点
		社会的責任	従事者の権利擁護、労働環境の確保	40点	6点	6点	6点	6点	6点	30点
			情報公開、個人情報保護	40点	6点	6点	6点	4点	6点	28点
			区の施策や社会課題への理解・取組	40点	8点	6点	6点	6点	8点	34点
	企画提案の妥当性	基本方針	施設の管理運営に関する考え方・理念	40点	8点	6点	6点	6点	8点	34点
		管理運営業務	グループ化による効果的・効率的な管理運営	40点	8点	6点	6点	6点	8点	34点
			区民（利用者）の立場にたった質の高いサービス	20点	4点	3点	3点	3点	3点	16点
			施設利用促進に向けた取組	20点	3点	4点	3点	3点	3点	16点
			安全・安心な運営のための取組	20点	3点	3点	3点	3点	3点	15点
			維持管理業務	適正な維持管理についての考え方	40点	6点	6点	6点	8点	8点
		40点			6点	6点	4点	6点	6点	28点
		組織・人員	組織体制及び人員配置	20点	3点	3点	3点	3点	3点	15点
				20点	3点	3点	3点	3点	3点	15点
		事業の提供	一般使用・スポーツの日イベント等	40点	6点	6点	6点	6点	6点	30点
			スポーツ教室等の考え方・内容	40点	8点	6点	6点	6点	8点	34点
			地域に根差した取組	40点	6点	8点	6点	6点	8点	34点
			施設の特徴を生かした取組	60点	9点	12点	9点	12点	9点	51点
			その他の自主事業	20点	4点	4点	3点	3点	3点	17点
		収支計画	積算内容の妥当性	40点	6点	4点	4点	4点	6点	24点
			経費縮減や収入確保の取組	20点	3点	3点	3点	3点	3点	15点
		一次審査合計			740点	123点	116点	108点	112点	125点
（プレゼンテーション・ヒアリング審査）第二次審査	適法格人性の	類似施設の運営実績		80点	16点	12点	16点	16点	16点	76点
		社会的責任		40点	6点	8点	8点	6点	8点	36点
	企画提案の妥当性	応募動機・取組姿勢		80点	16点	16点	12点	12点	16点	72点
		管理運営における創意工夫・独自性		80点	12点	12点	12点	12点	12点	60点
		施設全体の管理運営・維持管理		60点	9点	9点	12点	9点	9点	48点
		組織体制及び人員配置	責任者の役割に対する認識は適切で、適切な人材の配置が見込まれるか	20点	4点	3点	3点	3点	3点	16点
			職員の急な欠勤や欠員が生じた場合の対応は適切か	20点	3点	3点	3点	3点	3点	15点
			職員の研修など、人材育成の取組は適切か	20点	3点	3点	3点	3点	3点	15点
		事業の提供	一般使用、スポーツの日イベント、スポーツ教室等	60点	9点	9点	9点	12点	9点	48点
			地域に根差した取組	40点	6点	8点	6点	8点	6点	34点
			施設の特徴を生かした取組	60点	12点	9点	12点	12点	9点	54点
			その他の自主事業	40点	6点	6点	6点	6点	6点	30点
	提案内容に対する総合評価			80点	16点	12点	12点	16点	16点	72点
	二次審査合計			680点	118点	110点	114点	118点	116点	576点
	一次審査・二次審査 総計			1,420点	241点	226点	222点	230点	241点	1,160点

企画提案書の概要版

施設の管理運営に関する基本方針・取組姿勢

- ・理念「つなげる・ひろげる すきなみ」
- 1) 区民だれもとスポーツをつなげる スポーツ振興
- 2) スポーツで地域をつなげる 地域コミュニティづくり
- 3) 施設と施設をつなげた 効果的・効率的な管理運営
 - ・区内雇用率94%の地域密着運営を実施
 - ・構成団体は区内12企業からなる建物総合管理団体 区役所・小学校の管理やネーミングライツ等で貢献

施設の管理運営業務の考え方

- グループ化による効果的・効率的な運営
 - ・合同イベント、スタンプラリー等3館連携。
 - ・区内在住者による効率的な運営
 - ・スケールメリットを活かした物品調達
 - ・3館合同の広報(HP・SNS・リーフレット等)
- 区民の立場にたった質の高いサービス提供
 - ・WEB申込、キャッシュレス対応のDX
 - ・トレーニング機器のリニューアル・追加
 - ・利用者の声等区民の声を収集・反映
 - ・重層的なモニタリング
- 施設利用促進に向けた取組
 - ・杉並プランの4行動タイプ(無関心・実行間近・ときどき・継続)別に施策を展開
 - ・区民の運動段階に応じて、きっかけづくりから継続化まで一気通貫で支援
- 安全・安心な運営のための取組
 - ・明確な指揮命令系統
 - ・構成団体の区内12社の迅速な駆けつけ(最速5分)
 - ・居室別安全基準、危機管理マニュアル整備・更新
 - ・CPR・AEDライセンスを全従事者が取得
 - ・レジオネラ予防、熱中症・床はがれ対策を実施。
 - ・優良防火対象物認定(5度目)
 - ・地域と連携した防災訓練
 - ・ユニバーサル防災訓練

施設全体の適正な維持管理についての考え方

- ・施設特性を熟知した3館一体管理
- ・区立施設マネジメント計画を理解し資産価値向上
- ・区内事業者による維持管理(ISO9001)
- ・休場日活用のメンテナンスを実施
- ・「壊れる前に直す」予防保全(PDCA)を実践
- ・修繕予算を老朽化に応じ増額
- ・プール照明LED化を内製で実施。

○組織体制及び人員配置

- ・総括責任者、各館館長を配置し本社がバックアップ
- ・受付従事者はコンシェルジュ機能
- ・健康運動指導士、水泳指導管理士、パラスポーツ指導員等の有資格者を配置
- ・熱中症対策アンバサダー等の資格取得を推進
- ・公共事業従事者研修、接客接遇、高齢者・障がい者対応、ユニバーサルマナー等の充実した研修体系
- ・区内雇用94名、主婦63名、高齢者16名雇用
- ・キャリアアップ制度、えるばし認定(最高位)取得
- ・法令遵守の勤務体制とマルチジョブで効率配置
- ・区内事業者を優先した第三者委託

○事業の提供

- 一般使用・スポーツの日イベント等
 - ・子どもの居場所づくり
 - ・スポーツフェスティバル
 - ・無料開放デー
 - ・パラスポーツの普及
 - ・阿波踊り体験。
- スポーツ教室及びユニバーサルタイム等
 - ・だれもが気軽に健康づくりを始められる教室を展開
 - ・利用形態(体験・ワンコイン・短期・コース型)で段階的に参加を促進
 - ・子ども・子育て・勤労者・高齢者・障がい者に向けた多様なプログラム
- ▼ユニバーサルタイム
 - 荻窪＝定期開催実績とノウハウで体制を強化
 - 大宮前＝プール特性を活かした実施
 - 高円寺＝包摂性の高い種目を拡大
- 地域に根差した取組
 - ・総合型地域スポーツクラブ、スポーツ振興財団、スポーツ推進委員、社会福祉協議会、商店街、阿波踊り振興協会等と多方面で連携。
 - ・北部・南部エリア指定管理者とも連携。
 - ・地域清掃、就労支援、子育て応援券等に貢献。
- 施設の特徴を活かした取組
 - ・各館周辺のマーケット分析に基づく施策展開
 - 荻窪＝親子・障がい者
 - 高円寺＝若者・文化融合
 - 大宮前＝ファミリー・コミュニティ)
- その他の自主事業
 - ・杉並プランを踏まえ、公共性に配慮
 - ・代表団体の多彩な教室ノウハウを活用
 - ・豊富な教室ラインナップを3ヶ月ごとに見直し
 - ・カフェ・物販・レンタル・リラクゼーション機器等

○収支計画

- 積算内容の妥当性
 - ・現指定管理者として大宮前(12年)、荻窪・高円寺(4年)の運営実績に基づく妥当性の高い収支計画
 - ・5年間の確実な運営を継続するための収支計画
- 経費縮減や収入確保の取組
 - ▼収入増加
 - ・広報の充実＝SNS・リーフレット・HP等
 - ・トレーニング機器のリニューアル・追加
 - ・フリーウェイト拡充
 - ・継続を促す自主事業
 - ・有料貸出ロッカー・レンタル事業
 - ▼経費縮減
 - ・職員のコスト意識醸成
 - ・スケールメリットを活かした安価な調達
 - ・ライセンス制度による内部指導者育成
 - ・効率的な人員配置(マルチジョブ化)
 - ・清掃業務の内製化によるコスト削減
 - ・予防保全・日常点検の強化
 - ・効率的な設備運転による光熱水費低減
 - ・節水システムの導入